

積算様式(契約期間合計)

注意:

①エクセル上に計算式は設定してありませんので、計算には十分ご注意ください。

②「想定数量」列及び「直接経費」行の薄い網掛け部分の数字は変更不可です。

③定額部分の対象業務の単価と単価×想定数量(濃い網掛け部分)は契約上参照しません。

④定額部分の対象業務は、定額部分と出来高部分とで異なる単価を設定することも可とします。

⑤定額部分の「想定数量」は、入札説明書記載の対象業務の5割分です。出来高部分の「想定数量」は、対象業務については5割分、対象業務以外については10割分となっています。

⑥機材仕様明細書作成を発注する時には、原則的に情報収集業務一式が付随しますが、その想定アイテム数は業務(1)情報収集業務の想定アイテム数には含まれません。

⑦消費税額は、2018年4月～2019年9月は8%、2019年10月以降は10%で、各々計算してください。

1 単価契約部分 (競争対象となります。)		【定額部分】(対象業務の5割分)					【出来高部分】(定額部分対象業務については、5割分)					
業務名	業務の細区分	単価(円)	(単価の説明)	想定数量	単位	単価×想定数量(円)	単価(円)	(単価の説明)	想定数量	単位	単価×想定数量(円)	
(1)情報収集業務 (和文機材仕様明細書作成に伴うものを除く)	ア. 機材の用途の確認							1アイテム当たりの単価	101	アイテム		
	イ. 銘柄・仕様・現地代理店等の情報収集							1アイテム当たりの単価	240	アイテム		
	ウ. 価格調査							1アイテム当たりの単価	228	アイテム		
	エ. 輸出規制該非予備審査							1アイテム当たりの単価	896	アイテム		
	オ. 輸送可否等に関する情報の確認							1アイテム当たりの単価	133	アイテム		
(2)仕様書作成業務	ア. 機材仕様明細書(和文)の作成		1アイテム当たりの単価	760	アイテム			1アイテム当たりの単価	760	アイテム		
	情報収集業務一式(注意⑥参照)		1アイテム当たりの単価	781	アイテム			1アイテム当たりの単価	781	アイテム		
	機材仕様明細書(英文)の作成							1アイテム当たりの単価	16	アイテム		
	イ. 梱包条件書・輸送条件書の作成		1件当たりの単価	169	件			1件当たりの単価	169	件		
	ウ. 技師派遣条件書・工事仕様書等の作成							1件当たりの単価	52	件		
	エ. 仕様書作成にかかるアドバイス(和文)							1アイテム当たりの単価	19	アイテム		
	仕様書作成にかかるアドバイス(英文)							1アイテム当たりの単価	3	アイテム		
	オ. 予定価格作成のための参考積算		1件当たりの単価	54	件			1件当たりの単価	54	件		
(3)入札等支援業務	ア. 入札前の質問に対する回答案の作成		1件当たりの単価	152	件(質問数)			1件当たりの単価	152	件(質問数)		
	イ. 入札説明会等への参加・支援・助言							1件当たりの単価	3	件		
	ウ. 契約書に添付する機材内訳書の審査		1件当たりの単価	41	件			1件当たりの単価	41	件		
	エ. 立会検査		1回当たりの単価	90	回			1回当たりの単価	90	回		
(4)現地調査業務 (定額には含まない。)	ア. 国内現地調査(直接経費除く)							1人日当たりの単価	16	人日		
	イ. 海外現地調査(直接経費除く)							1人日当たりの単価	48	人日		
単価契約部分の合計		【定額部分合計】(A)					【出来高部分合計】(B)					
							【単価契約部分合計】 (A) + (B) = (C)					
2 直接経費 (競争対象ではありません。数字を変更せず、以下のとおりの数字を使用してください。)											(D)	5,115,300
単価契約部分と直接経費の合計(消費税抜き)											(C) + (D) = (E)	
費税額(2018年4月～2019年9月は8%、2019年10月以降は10%)											(F)	
【入札金額】											(E) + (F) =	